電子債権 API サービスの提供開始

株式会社三菱 UFJ 銀行(取締役頭取執行役員 半沢淳一、以下 当行)は、電子記録債権のサービスとして、外部事業者(以下 事業者)向けに「MUFG 電子債権 API (注1・2) サービス」 (以下 本サービス) の提供を、2023 年 10 月 16 日より開始いたしました。

本サービスは、「でんさい STATION (注3) 」および「電手決済サービス (注4) 」の一部機能を API 化し、事業者に提供するものです。 本サービスを利用することで、事業者は、自らが展開するサービスの中で「でんさい STATION」や「電手決済サービス」の一部機能を利用することが可能となります。

また、「でんさい STATION」や「電手決済サービス」の利用者は、各サービスの銀行システムに都度 アクセスすることなく、事業者のサービス環境下で、電子記録債権の発生記録申請や発生記録結果 照会などが可能になります。

政府が掲げる「2026 年までの約束手形の利用の廃止」の方針を受けて、全面的な電子化に向け電子記録債権の利用ニーズが高まる中、当行は、本サービスによって更に利用者の利便性を高め、決済業務の効率化、経理業務の DX 化に貢献して参ります。

▼本サービス提供開始時点で接続済みの外部事業者

外部事業者名	接続サービス名
株式会社 NTT データ	TetraBRiDGE ^{TM (注5)}

- (注 1) API とは、Application Programming Interface の略称。 自社のソフトウェア情報を Web 上に公開し、外部から当該情報を利用することができるようにする仕組み。
- (注 2) 電子債権 API サービスの詳細については、下記をご覧ください。 https://www.bk.mufg.jp/houjin/dente/index.html
- (注3)「でんさい STATION」は、株式会社全銀電子債権ネットワークの登録商標です。
- (注 4) 「電手」は、株式会社三菱 UFJ 銀行の登録商標です。
- (注 5) 「TetraBRiDGETM」は、株式会社 NTT データの商標または登録商標です

以上